

東部地区社協だより

発行 佐倉東部地区社会福祉協議会
会長 小玉 克哉
事務局 月・木 10時～15時
TEL:043-484-6033 FAX:043-486-2518
toubusakura@yahoo.co.jp

住民福祉懇談会 福祉委員の皆さんに地域の問題を話していただきました

11月29日(日)、第3回福祉委員会終了後に住民福祉懇談会を行いました。
10人ずつ5つのグループに分かれ地域に係る様々なことなどについて、参加者の皆さんに自由にお話していただきました。
短い時間でしたが、どのグループも活発な意見が出、地域の住民の皆様の考えや思いを知る良い機会となりました。
簡単ですが、皆さんから出たご意見を、項目別にまとめました。

《地域の課題》

- ・近隣との関わりが稀薄
- ・男性は地域との関わりが少ないので、リタイア後の生活が不安。
- ・孤独死がある。
- ・個人情報の問題もあって、近隣の様子が把握しづらい。

《情報》

- ・社協と行政の関係や役割が分からない。
- ・地区社協って、何？
- ・包括支援センターの存在を初めて知った。役割を知りたい。

《施設、居場所》

- ・子どもの遊び場所があれば。おもちゃ図書館が東部地区管内にもあればよい。
- ・学校開放、保育園の園庭などの利用。
- ・高齢者や幼児のためのサロンが各地域にあればよい。
- ・サロンがあってもいつも同じ人ばかり。仲間づくりができればよい。
- ・移動手段がない。
- ・問題解決できる手助けの場、人が集える場があればよい。

《支え合い》

- ・地区別対抗運動会など、地区で参加できるようなイベント。
- ・地域で支え合うようコーディネートできれば。

《各地域での取り組み》

- ・ラジオ体操
- ・粗大ごみを町内でまとめて出すようにしている。
- ・町内会で独自にサロンを運営している。

参加者から頂いた貴重なご意見等は、今後の運営方針に反映させていきたいと思えます。また、今後もこのような機会を持つようにしていく予定でありますので、是非ともご参加くださいますようお願いいたします。



★★★★ 今年も大盛況！ 第2回 みんなで楽しむ ミニ運動会 ★★★★★

平成28年2月27日(土) 10:00～12:00、白銀小学校体育館で、障害のある方もない方も、子どもから高齢者まで、みんなで一緒に楽しむミニ運動会を開催しました。
当日は約100名の方が参加され、順天堂大学の学生の進行のもと、「大玉ころがし」や「まねっこ玉入れ」「障害物競走(人生山あり谷あり)」、全員参加の「ボール・フラフープリレー」、最後は「踊るポンポコリン」に合わせてのダンス、みなさん思い思いに体を動かし、フィナーレまで大いに盛り上がりました。

この運動会は東部地区社協(児童障がい者福祉事業部・研修事業部)、ちゃれんじどフィットネスクラブ(佐倉市手をつなぐ育成会・佐倉市障害福祉課・順天堂大学)、佐倉市障害者団体等連絡会の共催で、障害の有無や世代をこえて、地域に暮らす住民同士で一緒に体を動かし、交流しようという趣旨で開催されました。

参加者からは、「楽しかった」「無理なく参加できた」「みんなの楽しんでいる様子に元気をもらった」「東部地区だけでなく全市でやってほしい」などの声がありました。



佐倉東中学校 森林整備事業

秋がたのしみ! シイタケ栽培

2月1日(月)、2日(火)佐倉東中の1、2年生とボランティアの皆さんによるシイタケの菌打ち作業が行われました。

菌を植え付ける穴をボランティアの方が開け、それぞれに与えられたMyほだ木に生徒の皆さんが菌を埋め込みました。

美味しいシイタケが沢山出来るといいですね。

佐倉東中森林整備事業にお手伝いいただける方は、事務局(484-6033 河野・月・木10時~15時)までご連絡ください!



第4回佐倉東部 ふれあいまつり

12月6日(日)、佐倉東小学校グラウンド及び体育館で第4回佐倉東部ふれあいまつりを開催しました。

体育館では草笛&リーフル「ハッピー・はっぱ」さんや佐倉シャルマンウインド・オーケストラによる演奏、また千葉憲司さん(堀ノ内団地在住)による手品が披露され観客の皆さんは楽しめました。

屋外では安全で新鮮な野菜や焼き鳥などの食べ物の販売も行われました。

午後からはグラウンドゴルフが開催され、子供たちも一緒に参加し、楽しい時を過ごしました。



わがまち紹介

今回は裏新町第二町内会を訪れました。

裏新町第二町内会では、町内を明るくきれいな通りにしようという目的で町内会の有志が集まり、プランターに花を植える作業をしました。当日は寒い日だったのですが、皆さん一生懸命に頑張ってくださいました。最近増えてきた観光のお客様や歴史探訪グループの人達、この通りを利用する方々に少しでもホットとした気持ちになってもらえたらと思います。



あいさつ運動

たくさんさんの標語 ありがとう

12月から順次、佐倉小、佐倉東小、白銀小、佐倉東中の児童生徒を対象に、あいさつ標語の募集を行いました。

今回は応募総数が約1200にもなりました。

応募してくださった皆さんには御礼としてノートを贈呈し、入賞者には賞状が贈られました。

新年度になれば、新しい標語のぼりや看板が通学路を彩ります。

お楽しみに!



ひとり暮らし高齢者昼食会

本年度3回目となるひとり暮らし高齢者春の昼食会が、ひな祭りの3月3日に73名の参加をいただきミレニアムセンターで開かれました。92歳をはじめ80歳台が半数超えでした。

主催者の挨拶に始まり、伊東さんのエレクトーン伴奏で春の歌(春よ来い、うれしいひなまつりなど7曲)を皆さん大きな声で歌いました。続いて、地域包括支援センターの田尻さんが指を使う脳トレ体操を指導し、千葉さんがマジック等を披露しました。

12時を過ぎ、高齢者福祉事業部16名のボランティアが、10時前から本日の献立のちらし寿し、筑前煮、ほうれん草の胡麻和え、すまし汁を薄味で手際よく調理していました。食事を皆さんに配膳、桜餅も追加されました。

参加者の感想をまとめますと、「独居の方が大勢参加していて皆さんと会い会話ができて楽しかった、食事も美味しく感謝している、活性化してくる、次回も参加したい」とのことでした。皆さんのご意見を伺いより良い形で続けてまいります。



地区社協活動の報告をしてきました

平成28年2月11日(木・祝) 10:00~15:00、ミレニアムセンター佐倉にて「見直そう身のまわり 地域の支え合い」をテーマに「第34回ボランティアのつどい」が開催されました。午後の分科会では、東部地区社協の真部武美理事が、佐倉東中と協力して実施している森林整備事業とあいさつ運動について報告しました。

具体的な活動の様子と真部さんの熱い語り、会場の皆さんも熱心に聴かれていました。また午後の体験コーナーでは、東部地区社協の竹内富蔵さん(千成在住)による「はさみ細工 風車をつくろう」が開催され、多くの子供たちが思い思いに風車づくりに取り組んでいました。



真部武美理事



竹内富蔵さんによる風車作り体験